

最新切り抜きトピックス

ステーキ市場の伸びについて

今回はステーキ市場について特集してみたいと思います。

ステーキ専門店は2011年に1732億円だった市場は2012年には1800億円を上回る規模にまで拡大するとみられています。

ステーキ店は「目的来店」や「ディナーに強い」といった特徴があり、外食市場の中でも活況が続く数少ないジャンルです。

ステーキ支持の大きな要因は「ステーキ＝ご馳走」、あるいは「価値の高いメニュー」というイメージにあり、拡大を支える要素と言えます。このご馳走感に加えて多くの業態で「値頃感」を追求する取り組みが進んできました。

『ステーキハンバーグ & サラダバーけん』の躍進が大きく、『けん』ではステーキを注文するとサラダバー、ライス、カレーライス、スープが食べ放題のセットになる仕組みで、お値打ち感と分かり易さを訴求した事が支持につながりました。『けん』の成功によって多くのフォロワーと呼べる業態が誕生し、ステーキ市場が拡大しています。

＜サラダバー、ライス、カレーライス、スープ等の食べ放題実施店＞

- ・ステーキガスト
- ・カウボーイ家族
- ・ハッピーコング
- ・ビッグボーイ

＜食べ放題なしのステーキチェーン店＞

- ・ステーキ宮
- ・ブロンコビリー

赤身牛肉には栄養素の「鉄」が含まれていて、疲労回復や冷え性に効果があります。子供も大人も大好きなステーキ、いろいろなステーキ専門店に足を運んで味を比較してみるのも面白いかもしれませんね。

小山